

令和8年度千葉大学大学院看護学研究科（博士後期課程第1回）

入学試験問題出題意図

〔英語〕

1

この問題は、英語による国際政策文書を素材として、博士後期課程にふさわしい高度な読解力、要約力、文脈の理解力を総合的に測定することを目的としている。

問1と問2の日本語訳の設問では、政策文書に見られる抽象度の高い記述や専門的語彙を正確に把握し、文脈を踏まえて自然な日本語に訳出する力を確認することを意図している。問3では、文章内の参照関係を正確に把握し、該当する語句を原文から抜き出す読解力の評価を意図している。これら3つの設問は、単なる英語能力にとどまらず、保健・社会政策の国際的文脈における内容を深く理解できるかを統合的に評価する構成となっている。

2

健康、環境、人間は看護の重要な概念であり、本問で使用した論文は、SDGSの考え方に関連したプラネタリーヘルスについて説明したものである。プラネタリーヘルスと看護の関連を示す最新の論文として、この素材を選択した。問1はプラネタリーヘルスに含まれる内容を的確に理解し、説明することを求める問いであり、問2はプラネタリーヘルスと関連のあるナイチンゲールの位置づけを説明に含め、他の理論家の位置づけについても説明することを求めている。問3は形式主語構文における真の主語を特定することを求め、英文の構造的確認を確認することを意図している。

これらの3つの問いは、英文に示されている健康や看護を取り巻く重要な概念、政策に影響を及ぼす提言、論文に示される問いの焦点を読解し説明する力を問う問題である。

3

以下の各問において、受験者の看護学に関連する英語での知識ならびに論述力、語彙力を問う。

問1では、全ての看護やヘルスケア領域において共通かつ基盤とされる概念について、問2では、同様に全ての看護や医療領域において共通するトピックであるミネラルの一種であるナトリウムについて、そのミクロかつマクロ的観点からの健康やグローバルヘルスへの影響について英語を用いて論述することを求めている。問3では、プログラム策定および評価時において必須となる、学問領域を越えての人道的課題である多様性の尊重や配慮についての論述を求めるものである。